

第76号

発行日:令和7年5月1日  
発行所:東京青山同窓会事務局  
〒111-0032  
東京都台東区浅草 3-8-2-1101  
工藤 義夫(74回)  
e-mail:info@tokyo-aoyama.org  
TEL:090-1704-2413  
HP:https://www.tokyo-aoyama.org/  
発行者 日下部 朋子(82回)

# 東京会報

## 東京青山同窓会

—東京青山同窓会年間維持費—  
1口1,000円/2口以上(年間)  
会計幹事:高山 佳郎(83回)  
振込先:極力①をお願いします。  
①郵便振込口座 00150-9-4074  
加入者名 東京青山同窓会  
②三井住友銀行京橋支店 番 8430640  
東京青山同窓会 会計幹事 高山 佳郎

### 令和7年・東京青山同窓会《総会&新人歓迎会(～133期)》2025.6.28(土)昼

記・事務局  
工藤義夫(74期)

東京会長挨拶 佐藤 信秋(74期)



#### “国土強靱化は 地方分散 から”

昨年11月に、自民党の国土強靱化本部長を二階俊博先生から引き継ぎました。何しろ大地震の発生が危惧される時代であり、首都直下地震、南海トラフ地震等が起こると、それぞれ3万人、30万人を超える死者が恐ろしくあり、その起きる確率はこれから30年以内に80%もある、ということですから、国の総力をあげてこれに備える必要があります。今、その為に政府でも総理を本部長として国土強靱化本部が設置されています。インフラや、建物の耐震強度を上げること、大津波に備えて避難ビル、タワーを設置すること、できるだけ早くに大地震発生を通告、周知して避難すること等々やるべきことは枚挙にいとまがありません。

私はこうした強靱化対策を実行しながら何よりも大切なことは、新潟をはじめとして日本海側の諸地方に人口、産業を分散することだ、と思っています。これは危機を分散することと同時に、国土の有効利用と、人口減少対策にも資することになるのではないかと。もともと明治時代には、人口や国税収入が、石川県や新潟県が1番多く、東京、大阪は15番以下だった時もあるのです。また、合計特殊出生率は東京は1を切っています。戦後一貫して全国総合開発計画では「地方分散」「過密、過疎の是正」を掲げてきましたが、スローガン倒れに終わりました。しかし、今こそ「国土強靱化の為に人口、産業の地方分散」を掲げて、取り組んでいます。

《参考》令和6年 総会・新人歓迎会 ; 2024. 6. 29



偶数月・第2火曜会 2024.6.11 吉池

ますらお会2024.11.16

2024年 忘年会 ; 2024. 12. 10 吉池

2025年 新年会 ; 2025. 2. 11 吉池



<会計担当>高山佳郎(83期) > 年会費2千円の納付先  
①郵貯銀行 ; 00150-9-4074 または  
②三井住友銀行京橋支店・普通 8430640

問合

<事務担当> ~ よろずご連絡など ~  
事務局長 ; 工藤義夫(74期) 090-1704-2413  
info@tokyo-aoyama.org / plutarchoshannibal@yahoo.co.jp

## 2025年(令和7)は <母校創立133周年> … 三世紀に亘って!



1954(S29)焼失  
↓ 同年  
青山同窓会発足  
↓<1~4期工事>  
1960(S35)完工



<現校舎>  
1999年  
(平成11)



133期卒  
女子  
55%

♪青陵♪  
(中学校歌;1922)

♪女子入学♪  
(1950年; 61期・数名)

男女比;半々  
全県一区







# “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

編集：事務局  
工藤義夫74期

## 横浜ベイスターズ 悲願の日本一 南場智子オーナーが語る

2024. 11. 3 共同通信 ほか

南場智子(DeNA会長) / 青山89期  
プロ野球、バスケB・川崎、蹴J3・相模原

◆南場智子オーナー、悲願の日本一、  
観客動員数 今季最多 235万人◆  
場内一周でスタンドのファンに手を振るDeNA  
の南場オーナー＝横浜

プロ野球DeNAが3日、親会社の創業25周年の年に日本シリーズ出場を果たし、パ・リーグ王者のソフトバンクを破って日本一に輝いた。TBSホールディングスから球団を買収し、プロ野球に参入したのが2012年。15年1月には創業者の南場智子氏(62)がオーナーに就任した。プロ野球初の女性オーナーにとって悲願の歓喜となった。

IT企業だけにスピード感を持って球団改革を実行した。16年1月には横浜スタジアムの運営会社を子会社化し、球団と球場の一体経営を実現させた。21年の東京五輪開催に合わせ、客席数を増設した。斬新なイベントでファンを引き付け、年々来場者数は増えた。主催試合の観客動員数は18年に初めて200万人を超え、今季は最多の235万8312人を記録した。

親会社はバスケットボールリーグの川崎やサッカーJ3の相模原も保有し、運営する。26年ぶりに日本一になったプロ野球をきっかけに神奈川県内のプロスポーツがますます活性化しそうだ。



南場氏は新潟出身62歳。津田塾大卒業後、米国ハーバード大院修了。1999年(株)ディー・エヌ・エー設立。2015年球団オーナー就任。女性初の日本プロ野球オーナー会議議長や日本経済団体連合会副会長も務める。

## 三浦監督と握手を交わす南場オーナー



## 26年ぶり日本一のDeNA 南場智子 オーナーが新人選手に送る厳しい言葉

2024.11.5 日経ビジネス 社

DeNAの躍進を支えたのは、徹底的なファン目線の改革。オーナーである南場智子DeNA会長が明確に方針を示している。その1つが、監督の記者会見だ。試合後に勝利チームの監督インタビューがテレビなどで放送されるのは一般的だが、ベイスターズは負けたときも必ず監督インタビューがある。「試合結果にかかわらずインタビューを受けることを、監督に約束してもらっている」(南場会長)。敗戦をどう受け止め、次につなげるか。現場責任者である監督が語るのだ。

結果が厳しいときの振る舞いを求めるのは監督だけではない。

ルーキーたちにも厳しい言葉をあえて投げる。DeNAは毎年、ドラフトで獲得したベイスターズの新人選手を本社に招くイベントを実施している。2月のキャンプインを前に、スーツを着て参加するルーキーたちと南場会長が名刺交換をする恒例行事だ。集うのはスポーツ紙や地元紙の記者がほとんど。南場会長とルーキーが名刺交換する写真や、ドラフト選手の抱負などが報じられ、シーズン開幕前のファンの期待は膨らむ一方だ。

24年は1月26日に実施。ゴールデンルーキーとして注目された度会隆輝選手などが本社を訪れ、それぞれが南場会長と名刺交換をして抱負を語るなど、和やかな雰囲気にも包まれていた。ただ、イベントはこれで終わりではない。名刺交換が終わると、南場会長がルーキーたちにプレゼンをする時間が設けられている。プロの世界に挑む“新入社員”に対して、トップ自らが訓示を出す。この内容が実にシビアなのだ。

南場会長のプレゼンは、序盤は会社紹介などで選手の表情にも笑みがこぼれていた。だ、その後に表示されたスライドの言葉で、会場の空気が引き締まった。

「消えない記録の始まり」  
これはどういうことか。プロ野球選手として広く名前が知られるようになると、いろいろな記録が公に残っていく。活躍する記録も残れば、そうでない記録も当然残ることになる。

ルーキー選手を集めて南場会長が話す中で、「消えない記録の始まり」のスライドで空気が一変した。厳しい環境下での戦いを強いられる選手たち。南場会長がもう一段踏み込んで伝えたメッセージがこれだ。

「くすぶっているときのあなたの姿を、みんなが見ています」  
大げがでシーズンを棒に振る、あるいは調子が上がらずに2軍で暮らす日々が続く——。そんな自暴自棄に陥ってしまいそうな状況で、どのような振る舞いをするか。それを周囲は常に見ている、というのだ。

プロ野球選手の寿命は、活躍したとしても40代で終わる。夢破れて、数年でプロ野球人生を終えざるを得ない選手が少なくない。遅かれ早かれやってくる選手寿命を全うした後にどのような人生を送るか。引退後に野球に携われる人はほんの一握り。再就職を断るにしても、プロ生活において粗暴な行動や態度などが記録されてしまうと、自らの将来の門戸を閉ざす結果になりかねない。新入社員に対して、引退後のセカンドキャリアも意識した行動をせよという強烈なメッセージだ。

これからプロ野球選手としての華々しい人生が始まるときに、あえてマイナスな未来を想起させるメッセージを送る。ただ、これは選手への愛情があるからこそ。そしてこも付け加える。「ファンの皆さんに対する感謝の気持ちをしっかりと感じて、かつそれを行動に表してください。これができない人に対して私は寛容ではないです」静まりかえったルーキーたちは、プロ野球選手になれたという喜びから、厳しい世界に入ったという現実を突きつけられ、覚悟を迫られた格好だ。シーズン序盤に大活躍したドラ1ルーキーの度会選手。終盤は調子が上がらずに2軍落ちとなった。悔しいシーズンの終わり方をしたが、南場オーナーの言葉が脳裏に残っているに違いない。チームがCSで阪神や巨人とのぎを削っている時期に、プロ野球の若手選手向けの教育リーグ「みやざきフェニックス・リーグ」に参加してバットを振った。

厳しい現実をどう受け止め、どう乗り越えていくかを新人から強烈に意識させる。そして顧客満足度を高めるためのファンサービスも徹底する。この2つが躍進するチームと成長するDeNAのスポーツビジネスを支えている。



# “2024~25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

編集：事務局  
工藤義夫74期

## 南場智子×アン・ミウラ・コー 「日本に今必要なのは賢い人 よりパターンプレイヤー」 2025. 2. 25 日経ビジネス

南場智子 (株)DeNA 創業者・会長  
(経団連副会長) / 青山89期



この記事の3つのポイント  
日本の起業家は「同じ夢を見がち」  
テストの点だけで評価する教育に  
変革を既存のルールを敢て破る人材を  
評価しよう

ディー・エヌ・エー (DeNA) 創業者で、経団連の副会長として政策提言「スタートアップ躍進ビジョン」をまとめた南場智子さん。起業家の育成をけん引すべく、スタートアップの数と成功のレベルをともに10倍にする目標を掲げる。そんな南場さんが渡米する度に「情報交換する相棒」と評するのが、米シリコンバレーのベンチャーキャピタル (VC) Floodgateの共同創業者でパートナーとして活躍するアン・ミウラ・コーさんだ。アンさんの来日を機に、日米のスタートアップエコシステム (生態系) の違いや、これらに向けた課題について語り合った。(同会は白壁達久=日経ビジネススクロスメディア編集長)

米ライドシェア大手のリフトに初期段階から投資をするなど、シリコンバレーで成功を収めているベンチャーキャピタリストのアンさんから見て、日米のスタートアップの違いは大きくどこにあると考えますか。

アン・ミウラ・コーさん(以下、アン): 規模や件数など大きな違いはありますが、一番は起業家でしょうか。米国は日本に比べて野心的です。1つの事業で成功を収めようと努力をする点では変わらないでしょうが、成功のレベルが異なるでしょう。自社が手掛けるサービスや製品のヒットが、ある地域や国での成功ではなく、世界規模。その野心が、将来的には数十億ドルから数兆ドルの価値を生む。

ただ、それは日本でも可能です。私が10代の頃は、ソニーが世界を席巻していました。トヨタ自動車やホンダもそう。何もないところから事業を興し、グローバルな規模で影響を与える企業はたくさんあります。新しい世代でそうした企業を見たいと思いますし、今の日本の起業家には「あなたもその一人になれる！」と伝えたいですね。

アン・ミウラ・コー氏  
Floodgate 共同創業者 パートナー。米スタンフォード大学の博士課程時にベンチャーキャピタルFloodgateの共同創業者。米リフトに初期段階で投資し、上場リターンとして10000%を達成するなど、投資家として成功をおさめる。3児の母(写真=野 弘路)

南場智子さん(以下、南場): アンの前向きなところがすごく好きです。さつきも日本の起業家たちを直接激励してくれました。ただ、現実的には人材のギャップは感じますね。日本人にも、とても優秀な人はたくさんいます。ただ、少し残念なのは「みんな同じ夢を見がち」なところ。周囲に影響されやすい。知的で賢い人はたくさんいるけれど、ユニークさで驚かせてくれる人にはなかなか出会えません。教育制度の改革は不可欠ですね。

今、技術がどんどん進化して、AI(人工知能)がしゃべり始め、考え、提案までしてくれるようになりました。コンピューターが人間に近づこうとしている中で、私たちがコンピューターに近づこうとしても意味がありません。求められているのは人間らしさや意志を持つこと、あるいは夢中になること。夢中になれば、アジェンダの設定や物事の優先順位付けのスキルも磨かれていきますが、今の日本の画一的な教育では難しい。

アン: 偉大な起業家の多くはパターンプレイヤー、前例を踏襲せずに既存のルールを破る。そこに自分の存在価値を見いだす。

一方日本ではルールを守ることが最上級に重視されていますね。来日するたびに痛感し、正直少し怖いと感じることもあります。地下鉄に乗る時は家族に「静かにしなさい」と注意する。それが日本のルールです。今朝もジムに行きましたが、そこにも多くのルールがあって、きつと私はいくつか破ってしまいました。日本には数多くのルールがあり、それを守る人が報われる社会ですね。



南場: 家族で来日し、子供を日本の小学校に通わせた知人は、子供が給食を全て食べるよう先生から指導されて驚いたと話してくれました。給食を残すので母親が学校に呼ばれたそうです。何を食べるか、自分が何を口に入れるかはものすごくパーソナルな問題で、個人が決めるべきだという米国の常識とのギャップを感じたと。

アン: ルールを破るのは全てが本当に悪なのか。むしろ今までの常識を覆すきっかけと捉えたら、報いべき場面もあるのではないのでしょうか。ただ「やめろ」と止めるのではなく、どういう意図を持ってルールを破ったのかに関心を持つべきです。(写真=野 弘路)

### 南場: スタートアップの原点ですね。

アン: そうです。常識に抗うことが素晴らしい起業家の出発点となっている場合が多いです。出資を判断する際には、彼らがいっ創業者になりたいと思ったのか、そしてその理由を聞きます。ほかにどんなアイデアを追求してこのビジネスモデルにたどり着いたのか。何を捨てて、なぜこのアイデアを追求することになったのか。そして、このアイデアを決めてから、何を変えたのか。

単純に「これが新しいビジネスアイデアです」と言う今のアイデアを聞くのではなく、そのアイデアに至る道のり、紆余曲折に関心を持ちます。常識に囚われずに自分で考え、色々なアイデアを持ちながら、時には何度も考えを変えつつ真実を追求する人を私は探しています。

日本の起業家に会うこともあると思いますが、やはりシリコンバレーとの違いを感じますか。  
アン: 南場さんのような方とお会いすると、「こういう人もいるんだな」と思います。ただ、「日本で成功したい」と考えている人が多い印象はあります。

南場: 日本だけを見ても、十分に大きな規模の市場がある。だからある意味で理にはかなってはいないし、立ち上がった人は全て肯定したいです。ただ、グローバル志向や強い野心を抱く人の割合が多くなると良いと思います。

### 「スタートアップ」のほかの記事を見る

- ・フィジオロガス・テクノロジー宮脇氏／お気に入りの1曲はメタリカ「Dyers Eve」
- ・グローバル市場低迷 スタートアップ「エコシステム」の再構築を
- ・MISSION ROMANTIC森本氏／座右の銘は「審査員特別賞」

ルールが多い国だけに、様々なペイン(解決したい悩みや苦痛)を感じることからチャンスも多いはず。一方で、そのペインは日本特有で海外では通じないケースも少なくありません。それが日本のスタートアップのグローバル化を妨げている一因でしょうか。

アン: そうですね。ただ、それを知るためにも、もっと海外に出る必要があるように感じます。日本特有のペインなのか、あるいは欧米やアジアでも通用するものなのかを知るには、海外を知らないと分からない。

ペインではないですが、文化は国境を越えて支持されています。K-POPが米国でここまで人気が出たのは私も驚きました。韓国ドラマも非常に人気があります。「愛の不時着」は白人の知人から教わったほどです。

南場: 韓国勢の勢いはすごいですね。米国にいる起業家の数も多くて、(現地の)日本人起業家の10倍くらいいるそうです。

アン: 留学生も多く、そのまま米国に移住する人も珍しくありません。日本人は大学で学んだ後に帰国してしまう人が多いですね。

南場: 日本が快適で暮らしやすいからでしょうか。勉強するために海外には行くけれど、ベースは日本にある。ベースを変えるって大きな意思決定が必要で、それって挑戦じゃないですか。リスクを取って挑戦するのは、なかなか今の教育では身につかないのかもしれないかもしれませんね。やはり教育の課題は大きいと思います。

アン: 米国では、大学に入る際には成績だけではなくExtracurricular activityという、正規の教育課程のほかに実施する活動を何をしてきたのかが問われます。

ちなみに私は14年間続けたピアノを基に応募しました。ピアノを弾いているテープを送り、それをイェール大学の教授が聞いて評価します。数千人の応募者の中から、ピアノで選ばれるのは3~4人の狭き門です。私の場合はピアノに加えスピーチとディベートをして全国タイトルを獲得したことも評価してもらったと思います。

南場: テストの成績だけの評価ではない。

アン: 米国の大学は、テストの結果では表れない、何か突出した才能や努力を評価し、他の人と違うことに打ち込む人を求めている。5万人の応募者から1600人の学生を選ぶプロセスに有効な1つの基準があるとは私は信じていません。もし、テストの点数だけで選ぶとしても、恐らく満点を取る学生だけで1600人を超えてしまうくらいですから。

## “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

編集：事務局  
工藤義夫74期

**南場智子×アン・ミウラ・コー**  
「日本に今必要なのは賢い人  
よりパターンプレイヤー」

2025. 2. 25 日経ビジネス

**南場智子 (株)DeNA 創業者・会長**  
(経団連副会長) / 青山89期

テスト1つの指標ではありますが、たとえ完璧な点数ではなくてもチェロが非常に上手な人が選ばれたり、政府で働いた経験がある人を選んだりする。大事なものは教室の中だけではなく、教室の外で何をしているのか。それを見つけようとしており、それが学業よりも重要だと大学は判断しています。

これが公平かと言われると、そうではありません。実際に、米国の大学入試には多くの改善すべき点があると思います。

南場：日本は公平・公正を重視する傾向がありますね。国を引っ張るイノベーションを起こす人を選ぶのに、テストの点数という公平・公正な1つの基準だけでいいのでしょうか。テストの点は高くなくても、世界中にインパクトを与えるイノベーションを起こす人をどれだけ輩出できるか。それが国力につながっていく。

アン：インドにも厳しい受験競争がありますが、それでも非常に革新的な起業家を輩出しています。中国もそうですね。日本と似たシステムを持っているのに、なぜでしょう。

南場：なるほど、教育問題だけではないですね。ハングリーさでしょうか。成功をした人と貧しい人たちの間には大きなギャップがある。日本はその点、相対的には格差が小さいので、上にあがりたいたいと切望する人も少ないのかもしれない。

だからこそ、ちょっと異常なくらいハングリーに世界に挑戦している日本人と出会うと、どうしようもなくうれしくなって、応援したくなってしまいます(笑)

アン：分かります！ 今日素晴らしい日本人起業家たちと会えました。彼ら彼女らの野心を応援したい。私も自分のルーツである日本、大好きな日本から偉大な起業家が生まれるよう、この地のエコシステムの発展に貢献できたらうれしいです。

(後編に続く) .. 次号へ



**DeNA創業者・南場智子が  
リーダーに求める ...**

～面白がる力～。自走、深掘り、タフネス、モメンタム…さまざまなビジネスシーンで力を発揮するその力の正体を明らかにします。

2024年8月28日 対談・インタビュー記事 抜粋

## ◆面白がる力がもたらすもの◆

南場さんが考える 新時代のユニバーサルスキルとは？ 面白がる力  
面白がる力＝好奇心？ 好奇心だけじゃない人は「陽」についていく「陽」の方が モメンタムをつくりやすい その世界が持つ面白みを発見して 自分でのめり込めると 自走力が出てきて深みが出る よくないのが アネクドール

南場さんがコンサルから独立して大成功がほぼ確定したフェーズでコンサル時代と何が一番変わった？ …

## ◆新時代のユニバーサルスキル◆

AI時代に価値を生む普遍的なスキルとは？  
スキルを身につけるためにすべきことは？  
今学ぶべき最強のリスキリングコンテンツ

南場とはマッキンゼー時代の先輩・後輩  
<波頭 亮；経営コンサルタント>  
お二人のコンサル時代の話、  
事業会社とコンサルの違い。

今 就職するならどんな会社？  
南場の考えるユニバーサルスキルとは？

南場さんは「スーパーな方だな」  
どうしてそんなウソつきになっちゃったの？

南場さんにだったら頭下げられる  
南場さんには頭下げて「入れてください」って思わざるを得ないくらい傑出した人だった。  
南場さんは 頭がいい 目的合理的なことは全部ちゃんとやる

上から見たら超生意気。  
超生意気と思いがながらも頼らざるを得ない。  
厳しい仕事に対する姿勢をすべて教えていただきました。本当にありがとうございました。  
あまり見ない南場さんの感じ。

どの人も面白みがわかると仲間になれる  
好き嫌いで仕分けるよりもひとつ上から見るとイメージ？コンテンツとして この人は面白いよね、ハードシングスを乗り越える元気が必要。

リーダーは「陽」の方がいい、コンサル時代は「正しいかどうか」の論証に全力をかけた。

経営者になったら「正しいこと」よりも「どうしたら組織が勢いづき動いてくれるか」(事業家は)実行が大事、絶対自分ができない職業が「社長」だと思った、すごいタフな仕事。

私は苦勞が足りない！面白がる人は 自走力がつく。期待以上の成果を出す人は やっていることを面白そうに語る。表情や表現力にごまかしきれない方がいい。

## ◆物事を深める力◆

何でもまあまあで表層的な人っている  
表層的な人は何かを深めた経験ないのかな？

「面白がり」はひとつのアドバンテージ  
興味と仕事をマッチングさせることは重要  
最初関心がなくてもやり始めると面白がっちゃう人はいる。

このスキルは後天的に身につけられる？  
事業をやっていくうちに 自分の「面白がり」が高まってきた。やりたくないこと得意じゃないことでやらなきゃいけないことが多すぎて面白がってないとやてられない。面白くもないにも関わらず頑張る力が20～30代のときと比べると落ちてきた。

南場さんの達成意欲の高さが生み出した特性  
チームのモメンタムがつく というのを学んだ  
ちょっと掘らないと面白みは出てこない。人が言っていることを 自分の意見のように思ったり それをそのまま捉えていると 自分が発見する面白みがない 自分でリアルにそのものを見に行くというの 面白みを発見するひとつのアプローチ。

自分で体験する。  
権威・権力だと言われている人のところへ行くとその時はその人がとても面白かった。  
人は面白いところや好きになれる部分必ずある。人には魅力がある それを見つけるマインドになっているかどうかどうやって相手に聞いてもらえるか。

コンサルタントとはスケール感が全然違う、人に求められるユニバーサルスキルはどう変わる？

## アジェンダ・セッティング

何を重視して何を達成しようとするかは 誰かの意思で始まる、自分の意思を持たせないように教育してしまう。

コンピューターやAIができることをずっと勉強している知的刺激 利得に絡んだ思惑。  
面白がる→感情が動く→欲が出てくる  
ことに向かう → 人に向かう  
その過程でどうしても人に向き合えないと ことに向かえない、ことに向かうために 人に向き合えないといけない。それはめっちゃくちゃことに向かっている。相手にどういう言葉をぶつけたら一番ダメージを与えられるか。  
あれ？ いま、私、ことに向かってないな、イスの取り合い 誰かの機嫌に向かう。

みんなの共通言語として「ことに向かおう」、最終的には 教育を変えないといけない、事業がとても面白い

まだまだやり残したことがある。

... 以上、抜粋。



# “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

## 首都地震等災害に備える～ 「流言デマ懸念・ネット情報」

### 関谷直也 (東大教授)

大学院情報学環総合防災情報研究センター長  
<青山102期> 2025年2月23日 Yahoo News



#### ◆関谷直也◆

慶応大総合政策学部卒、  
東大社会学部学・修士・博士。  
専門：災害社会学、  
社会心理学、広告論・  
Public Relations論 など

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## 「差別的な流言が広まりやすくなる懸念」「ネットだけでは被害状況はつかめない」首都直下地震で混乱をもたらさないためには #災害に備える

東京を含む首都圏を襲うと想定される首都直下地震。大規模火災で通信が不通になるなど、数週間家族らと連絡が取れないこともあり得る、生活が元に戻るまでの期間は予測不可能。そのようななか、震災時に必ずと言っていいほど出回るのがデマや流言。関東大震災の際には大虐殺のきっかけになり、東日本大震災では救助を阻んだこともあった。「災害時は緊迫した状況から生まれる不安や怒りから差別的な流言が広まりやすい」。東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長の関谷直也教授はそう訴える。首都直下地震の発災時や普段、個人に求められる意識や取りうる対策を聞いた

### ◆能登半島地震◆

2024年1月の能登半島地震で、SNS救助要請を求める偽情報が流れた混乱は記憶に新しい。SNS上での救助要請などについては、「本当に被害があるところは、細かい情報発信をすることができません。時間単位で変わっていく被災地の状況を、ネットでつかむなんていうことは、そもそもすごく難しい。救助情報や物資の情報も時間差があって、状況が変化しないうちに流れ続けてしまうという課題もあります。また、震災直後に流れた話が、あとになって掘り起こされて、また広まっていくこともあります」

中には善意で拡散してしまう人も多いが「救助情報も物資も被害の状況を、よく言われる話ですけど、自分が見ていないことを、拡散するのが間違っている。拡散の担い手にならないことが大切ですね。仮に首都直下地震が起きた場合、1都3県だけで3600万人超える人それぞれの災害時のニーズがある。通信が通じてもそれは個別に発信していくことになるので、そもそも集約すること自体が難しい」。偽情報や誤情報にはさまざまな種類があり、及ぼす影響などにも違いがある。

### ◆1923年9月1日に発生した関東大震災◆

10.5万人の犠牲者の中には民間人に虐殺された朝鮮人や中国人、社会主義者等の虐殺事件の原因が「朝鮮人が略奪や放火をした」流言について、災害の場合の一番の問題、流言。「わざと間違った情報をデマ、単なる間違ってしまったものをミスインフォメーション(誤報)。しかし災害時に本質的に問題になるのはそのいずれでもなく、正しい情報が誤った情報か区別がつかない『流言』です。能登半島地震の偽の救助要請や熊本地震(2016年)で『動物園からライオンが逃げた』といった情報が拡散したのは、わざと間違った情報ですからデマにあたりますが、より問題なのは流言です。正しい情報が誤った情報か区別がつかない情報が流れて混乱することが問題になります」

### ◆不安と怒りが流言拡大。普段言葉にしない差別意識や感情がうわさに◆

災害時に流言が広まりやすい理由は、「一番の要因は不安感。例えば、東日本大震災時は、首都圏で石油精製工場が爆発事故を起こしたが、『それが原因で有害化学物質を含む雨が降る』との流言がネットで拡散した。不安を抱えた人々が、不安に思う内容を広めます」。不安が非常に重要な要素です。もう一つは、あまり実証はされていないが、怒りという要因がある。福島第一原発の事故、関東大震災など、本当に突極的な大規模災害の時にしか出てこないものと思えますが、『もう許せない』という感情が流言を広めます。「普段から人々が言葉にしないような差別意識であったり、普段口にしなない感情だったりうわさでは出てくるというのは昔からよく言われていることです。『うわさ』なので、自分の心理、考え方は違う、自分はそれが本当だとは思っていないけれども、というのが言い訳になるからです。関東大震災での『朝鮮人流言』や東日本大震災での『中国人窃盗団流言』の例は、身近にある外国人差別が根本と思えます。うわさという言葉を使えば、自分の偏見だと思われずに済む」。

### ◆流言のパターンは固定化される◆

「災害の後の流言は、パターンが決まっています。まずは災害が再発するかもしれないという流言。地震の後に『大きな地震が来る』、水害の後に『また決壊する』というような流言は必ず出てきます」「犯罪被害に関する流言も起きます。『窃盗団がうろついている』『性暴力が広がっている』といったもの。実際にそうした犯罪がゼロというわけではないのですが、必要以上にそうした流言が広まる。災害の後にはそういう犯罪が起こりやすいというステレオタイプが原因となります」

「後予知の流言もあります。いわゆる宏観(こうかん)異常現象と呼ぶ。『地震雲が出ていた』『ネズミがいなくなった』。もしもこういうことが早めに分かっていたらこんなひどい目に遭わずに済んだのではないかと、という願望の流言といえます」「加えて、これは災害発生前になりますが、災害予知の流言もあります。『何月何日に大地震が起きる』といった類のものですね」

災害がまた起こるかもしれない考えるのは人間の心理では正しい。普段は災害のことを意識していないが、実際に起きると、人間は警戒モード、緊急時と認識、周囲の状況にはより敏感になる。それ自体は間違っていない。災害発生前の『地震が来る』の流言も、それ自体が伝わっても大きな混乱が起きるわけではない。逆に流言が防災行動を促すという研究結果もあります。過剰反応すると問題になることがある、ということです」

### ◆流言なければ救えた命；東日本大震災◆

「私が最初に思い浮かぶのは、東日本大震災の後の『白波』ですね。上空から海に白波がたっているのをヘリコプターで確認し、それが『沿岸で津波を確認した』との情報が関係機関で出回り、暫くの間、救助する人達も沿岸から離れることを余儀なくされた。警戒自体は間違っていないが、災害後の救助では数時間が人の生死を分けることもある。その流言がなければ救えた命があったかもしれないです」



### ◆首都直下地震と流言；「家族再会までに数週間の可能性。不安抑制も困難」◆

「首都直下地震の場合、まず家族と連絡がつかず、生死がわからない状況がしばらく続くことも考えられます。関東大震災の時がそうでしたが、焼け出されたりした場合は家族と合流できない状態が数週間、数か月続くこともあるでしょう。そのようなケースが首都圏のあちこちで起きる。大勢の人が、強い不安感を抱えたまま日々を過ごす。不安な状況に置かれた不満や怒りも抱く。不安や怒りが流言の要因となり、流言が広まりやすい状況になる。「うわさというのは、都市で広がるもので、匿名性が高いが人数が多く、コミュニケーションが活発な都市は流言が広まりやすい」。

### ◆SNS上の情報拡散と流言◆

「自分で見ていない情報を拡散しないと流言。「災害の研究者としては『不確かなものは情報発信しない、自分で確認できないものはあまり発信しない』というのが大前提」と言いたいところですが、心理学的な発想からすれば、そんなことは無理。やっぱりみんな不安だからしゃべるし、その中で流言というのは広がっていく。東日本大震災の時も、米同時多発テロの時も、コロナ禍の時も、ウクライナ戦争でもそう。だから、流言が元になった社会的混乱というのは必ず起こるものだと思って対処する、というのがあるべき方向だと思います」

「とはいえ、もちろん、一人ひとりが情報発信しないように心がけることは大事です。中国・戦国時代の思想家、荀子の言葉に『流言は智者に止(とど)まる』というものがあります。話を聞いた時に、少し立ち止まって、自分が確認できないものは他の人に伝えない。これを多くの人が繰り返すだけで、流言はなくなる方向に進むということです」

### ◆情報は、行政や報道が第一選択肢◆

災害時は流言を含め様々な情報が出回る中では、体制的なものに対する不信感は強くなりがちですが、行政や報道機関以外に『被災状況はどうなのか』、『現在ほどの復旧・復興ステージにあるのか』との情報を集約できるのは行政しかないが、平時時はあまり意識できていないのが課題と思います。「たとえば、東日本大震災後、天皇陛下がメッセージを出されました。その直前は電話がつながりにくい状況でしたが、メッセージ後は輻輳は少し沈静化。きちんと情報を提供するのはもちろんですが、流言が広まらないように社会的不安を収める意味でもメッセージを投げかけることは重要だと思います」。

### ◆流言に惑わず、最大限不安を除こう◆

「流言の対策ではなく災害の対策をきちんとすること。住戸や自分と家族の安全が確保でき、安否確認がとれれば流言要因不安は一気に小さくなる。「関東大震災では多くが疎開。首都直下地震でも、同様に長期間、首都圏を離れる人が多く出るが心のケアや被災者を受入対応を考えておくこと。「情報発信では、関東大震災時、被災地外の新聞では伝聞、流言により、あることないことが記事に。災害直後は、事実確認があいまいになる。一人ひとりのコミュニケーションとしても、メディアも、憶測で情報発信せず、事実に基づいて多くの人に伝える。基本に立ち返ることが大事だと思います」。



# “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

## <本音のコラム> ～ 空疎の見本市 ～

齋藤美奈子 (文芸評論家)  
<青山83期> 2025. 2.19 東京新聞

開幕まで2カ月を切った大阪・関西万博が盛り上がらない。毎日新聞の世論調査(15、16日)では「行きたいと思う」は16%、「行きたいとは思わない」が67%だった。

当初から私は万博を批判的に見てきたが、中身にさほど関心は持っていなかった。それもよくないと思い、公式HPを開いてみると、想像以上の虚無が広がっていた。

拠点施設である日本館は「いのちと、いのちの、あいだに」をテーマに「一つの循環を創出し、持続可能な社会に向けた来場者の行動変容を促します」。9府県が参加する関西パビリオンは「灯籠(とうろう)をイメージした建物の外観には関西各地を象徴した切り絵をデザインし、内部の展示エリアでは「各地の歴史や文化、観光などの多彩な魅力を発信します」。

内外含め各館の説明はすべてこんな感じで、あるのは空疎な文言と虚構めいたイメージ画像と短いイメージ動画だけ。まるで企画書。具体性を欠くことおびただしい。

万博はそもそも維新のIR誘致から始まった構想で、しかも初手から安倍政権頼みだった。その安倍首相と菅首相が次々退陣、2022年7月に安倍氏が銃弾に倒れて後ろ盾を失った頃から万博の迷走が始まったと朝日新聞取材班「ルポ 大阪・関西万博の深層」(朝日新書)はいう。HPにもやる気のなさがあふれている。これでは人は集まるまい。

**大阪万博を中止にすべき、これだけの理由**  
【第165回】 **世の中ラボ**  
PR誌ちくま 齋藤美奈子 ちくま  
2024年2月号

2025年4月から半年にわたって開催される予定の大阪・関西万博(以下大阪万博)に大逆風が吹いている。

### まず工事の大幅な遅れである。

予定では大阪湾の人工島・夢洲に150余りの国と地域が結集し、円周2キロの大屋根の下に100を超えるパビリオンが並ぶことになっていた。うち60は参加国が自前のデザインで建設費も負担する「タイプA」の予定だったが、23年9月の時点で工事を申請した国はわずか2か国。焦った日本国際博覧会協会(万博協会)は代替案として各国にプレハブの建設を肩代わりする「タイプX」を提案するも、こちらの申し込みも限定的。24年1月10日現在、着工した海外パビリオンは一つ。国内勢も出足不調で、民間企業などによる13施設のうち着工したのは現時点で5施設にとどまる。

### 加えて建設費の上ブレである。

当初1250億円と発表された会場建設費は、予定になかった大屋根の建設(350億円)と、建設資材や人件費の高騰により二度増額し、予定の二倍近い2350億円に膨れ上がった。会場建設費は国・大阪府・大阪府・経済界が三等分で負担することになっており、国と府市の分には税金が投入される。これでは市民が怒るのも当然だろう。増額に「納得できない」と答え、さらに「万博に行きたいと思うか」には「思う」が30%、思わないが69%なぜこんなことに。問題点をあらためて振り返っておこう。

### ショボいカジノと危険な会場

水面下で大阪への万博招致が動き出したのは13年、五輪開催地が東京に決定した直後だった。当時の大阪府知事だった松井一郎が自著『政治家の喧嘩力』の中で明かしている。堺屋さんが「大阪を成長させていくためには、世界的にインパクトのあるイベントが必要だ」と「橋下さん、松井さん、もう一回、万博やろうよ」という話になった。かくて14年8月、橋下徹市長は大阪への万博招致を表明、各国へのロビー活動がスタート。

15年末当時、安倍晋三首相、菅義偉官房長官、橋下徹、松井一郎の四人が忘年会で、松井は万博の意義を訴え、安倍総理はそれは挑戦しがいのある課題だね、菅官房長官に声をかけ菅ちゃん、まとめてよ」この一言で大阪万博が動き出した。

なーにが「菅ちゃん、ちょっとまとめてよ」だ。当時の政界の悪役スター(←私見)が勢揃いしている上、酒席ですべてが決まるアホらしさ。それで一六年には「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマが決まり、17年には正式に立候補表明。18年11月、BIE(博覧会国際事務局)総会投票で決定した。

その後、堺屋太一。安倍晋三も凶弾に倒れ死去。菅義偉は退陣。橋下徹と松井一郎も政界引退。胸倉つかんで責任を追及しようにも、招致の音頭をとった当時の責任者は誰も残っていないのだ。

大阪万博の問題点は早くから指摘されていた。万博そのものの是非とは別に、問題点が三つ。

- ①カジノとの関係性、②会場の夢洲の安全性、③大阪府市の財政問題だ。『カジノ・万博で大阪が壊れる』、『これでもやるの？大阪カジノ万博』、『万博崩壊』などを参考にしつつ、順番に見ていこう。

### ① カジノありきの万博だった。

世論の反対を押し切り、カジノ解禁のIR法(カジノを中心とした統合型リゾート設立推進法)が成立。大阪万博は最初からカジノ誘致の露払い役だった。

ギャンブル依存症立脚のビジネスという根本的な有害性に加え、「カジノと観光は両立しない」カジノの経済効果は期待できない。賭博施設であり、観光への波及効果は期待できず、事業者選定に応募したカジノ事業者は一社だけ。「世界最高水準のIR」の蓋を開ければ、6400台ものゲームマシンが林立する「巨大ゲームセンター」です。海外から富裕層を誘惑することをカジノ事業の正統性の根拠としてきた政府答弁は、完全に裏切られています。哀しいかな、これが大阪カジノの実態だ。それでも開催地が夢洲でなければまだましだった。

### ② 夢洲は軟弱地盤のゴミ捨て場。

大阪湾上の夢洲は産業廃棄物、浚渫土砂、建設残土など廃棄場として造成地、つまり現役の「ゴミ捨て場」である。豆腐状と表現されるように、当然ながら地盤は弱く、この上に建物を建てるには莫大な費用をかけて杭を打つしか手はないが、それでも地盤沈下や地震の際の液化化リスクは避けられない。

夢洲の問題点はまだまだある。人工島なので侵入ルートも限られており、夢洲へのアクセスは隣の舞洲から入る橋一本(夢舞大橋)と、咲洲と夢洲を結ぶトンネル一本(夢咲トンネル)しかないこと(万博開催中の交通渋滞は必至で、府市はシャトルバスでのピストン輸送をするといっている)。現役のゴミの投棄場であるため、夢洲を潰したらゴミの持って行き場がなくなること(この自治体に委託すれば大阪市民はゴミ処理の有料化を強いられる。土中にPCB汚泥などの有害物質が埋まっている可能性があること(現在もメタンガスを抜くパイプが埋め込まれている)。どう見ても夢洲を選ぶ利点はない。にもかかわらずここが会場に選ばれたのは、1983年の「テクノポート大阪」計画にはじまる「ベイエリアの活性化」に松井がこだわったためらしい。重化学工場の誘致から五輪招致まで、大阪湾岸の開発は失敗を繰り返してきた。その負のイメージを払拭したい。〈万博会場としてはいかに不適格であっても、これまでの開発プロジェクトとIR・カジノを動かすためには夢洲でなければならなかったのです〉。

### 万博の裏では医療崩壊

合理性がけられなき万博に、財政がとどめを刺す。

### ③ 維新のデタラメ財政政策。

他自治体同様財政難。人件費(職員数と給与)削減。橋下徹ら維新府政は徹底し30年間で職員半減、全国最低。それがコロナ禍で影響。府の感染者数は全国二位(一位は沖縄県)。死者数752.9人で全国一位。まさに医療崩壊が起こった。今から思えば、その時点で万博を中止にすればよかった。実際、コロナ禍で万博とIR計画は先行きが怪しくなり、20年に予定されていたドバイ万博も一年延期された。

24年、大阪万博の受難はまだ続く。1月1日、能登半島地震が発生。万博は中止し、人員や資材や重機を被災地の復興に回すべきだという声が高まっている。性加害疑惑が報道されて、大阪万博アンパサダーの松本人志は活動休止に追い込まれた。工事の遅延に鑑みて開催はもう不可能という意見も多い。安倍首相は福島を利用して東京五輪を「復興五輪」と位置づけた。維新もまた能登の地震を利用して「復興万博」といいかねないのが恐ろしい。

**本音のコラム**  
さいとう 齋藤美奈子




**カジノ万博で大阪が壊れるー維新による経済・生活大破壊**  
大阪のコロナ禍3年を検証する




# “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

## (旅する文学)～長野編～ 聳え立つ山々に似た重厚感

2025.3.1 好書好日

### 斎藤美奈子(文芸評論家)

<青山83期> 2022.10.22 婦人公論.jp



### 「斎藤美奈子 プロフィール」

1956年新潟市生まれ、日本の文芸評論家。  
新潟高校83期、成蹊大経済学部卒、フェミニズム系  
の評論家。『妊娠小説』で文芸評論家としてデビュー。  
森鷗外『舞姫』から村上春樹『風の歌を聴け』まで、  
「望まれない妊娠」のシーンがある作品を取り上げて  
論じ、近現代日本文学に潜む女性観をあぶり出した。  
『文章読本さん江』で小林秀雄賞受賞。『紅一点論』  
のようなサブカルチャー研究や、『実録・男性誌探訪』  
『戦下のレシビ』など風俗研究色の強い著作もある。  
父は新潟大学名誉教授物理学者。  
妹は、韓国語の翻訳家・斎藤真理子。



信州は山の国。3千メートル級の山に囲まれた  
長野県は、島崎藤村『千曲川のスケッチ』(1  
912年)、堀辰雄『美しい村』(1934年)など、  
土地への憧れをかきたてる数々の名作を生ん  
できた。そびえ立つ山々にも似た重厚な作品  
も目白押しだ。完結から半世紀を経て、今月ち  
くま文庫から復刊される全5巻の臼井吉見『安  
曇野』(1974年)はその代表格だろう。

1897(明治30)年、北アルプスをのぞむ東  
穂高村(現安曇野市)に嫁いできた女性がいた。  
養蚕家の相馬愛蔵と結婚し、後に上京して  
夫と中村屋を創業した相馬良(黒光)である。  
翌年、研成義塾なる私塾が誕生。男たちは教  
育事業に熱中するが良の番はない。そして  
出会った画家志望の少年。後にロダンを師と  
仰いで彫刻家に転じた荻原碌山である。さあ、  
2人の運命は！

信州から巣立って、広い世界で活躍した人。  
地元にとどまり、教育や文化事業に貢献した  
人、実名で登場する人物は2千人を超す。明  
治大正昭和を描ききった大河ロマンだ。

\*  
進取の教育に情熱を燃やす人々は県南部  
の伊那地方にもいた。1913(大正2)年8月、  
中箕輪尋常高等小学校(現箕輪町)の生徒ら  
37人は中央アルプスの木曾駒ヶ岳をめざし  
ていた。だが、天候が悪化、一行は嵐に巻き  
込まれる。

新田次郎『聖職の碑(いしぶみ)』(1976年  
／講談社文庫)は11人が落命したこの遭難  
事故を描いている。登山に反対した教師らと、  
修学登山の価値を信じて遭難死した校長の  
どちらが正しかったのか。登山の意味を問い  
かける異色の山岳小説だ。

少年たちが登山にいそんでいたのと同時代、  
乗鞍岳をのぞむ峠を越えて飛騨から信州をめ  
ざす少女たちの一団がいた。岡谷を中心とした  
諏訪湖畔に立ち並ぶ製糸工場の活況。山本茂  
実『あゝ野麦峠』(1968年／角川文庫)は350  
人を超す元出稼ぎ工女への取材を通して、製  
糸業の栄枯盛衰を描きだした希代の記録文学  
だ。〈#野麦峠はダテには越さぬ／一つア一身  
のため親のため／#男軍人女は工女／糸を  
ひくのも国のため〉。この本なくしては近代の信  
州も、日本も語れない。

信州で青春をすごした人もいる。1945年、  
敗戦の直前、斎藤宗吉少年は憧れの旧制松  
本高校の門をくぐった。北杜夫『どくとるマンボ  
ウ青春記』(1968年／新潮文庫)は松本での  
ハチャメチャな学生生活を描く。ハチャメチャ  
なりに彼は悩んでいる。〈鬱々(うつうつ)たる心  
情も回復するかと登った徳本(とくごう)峠の  
頂で(眼前に)立ちほだかる懐(なつか)しい穂  
高の偉容(いよう)を見た)彼が精神を回復する  
くだりは、この本の白眉だろう。

人生の後半を前に信州に戻る人もいる。〈春  
の訪れを知らせる風は川から山の斜面に沿っ  
てゆるやかに吹き上がっていた〉。パニック障  
害と診断された内科医の妻と売れない小説家  
の夫。南木佳士『阿弥陀堂だより』(1995年／  
文春文庫)は40代になった夫妻が夫の郷里で  
新しい人生を始める物語だ。妻は村の診療所  
で週3日だけ働き、夫は山仕事と農作業と家事  
をする。村の阿弥陀堂を守る90代の女性と、  
彼女からの聞き書きを続ける20代女性。そこ  
にあるのは静けさだ。一見そうは見えないが、  
とびきり美しい医療小説。

避暑地の軽井沢には、今も昔も恋愛小説が  
よく似合う。1972年2月、浅間山荘事件の終  
結日と同じ日、同じ軽井沢で起きた殺人事件。  
小池真理子『恋』(1995年／新潮文庫など)は  
事件の背後に隠された男女3人の危うい関係  
を追う。猟銃の引き金を引いた女子大学生の  
真意はどこに！

夏を軽井沢の別荘で過ごす旧家の三姉妹と  
その家族。水村美苗『本格小説』(2002年／  
新潮文庫)は日本版の『嵐が丘』だ。引き取り  
先の一家に虐待されて育った孤児の太郎と、  
三姉妹の次女の娘で何ん自由なく育ったよう  
子。2人を隔てるのは厳然たる階級差だった。  
絶望した太郎は渡米。15年後、バブル期に帰  
国した後、あの別荘地を買う。

没落していく一族の物語はさながら戦後史の  
ごとし。軽井沢も安曇野もすでにブランドだが、  
観光を超えたところに長野の文学の真骨頂が  
ある。読後の達成感は大きい。



冬の安曇野から望む北アルプスの山々  
＝2012年、長野県安曇野市

## (旅する文学)～47都道府県 「折り返し」土地の雰囲気探して

2024.4.10 好書好日

47都道府県のご当地文学を紹介する  
「旅する文学」。折り返しの連載24回を記  
念し、トークイベント「作家LIVE『旅する文  
学』のこぼれ話」が東京・築地の朝日新聞  
東京本社で2月に開かれた。連載筆者の  
文芸評論家・斎藤美奈子さんが、約100  
人の参加者に秘蔵のエピソードを披露し  
た。

2022年4月の連載開始から、毎月第  
1週、都道府県を一つずつ選び、地元ゆか  
りの文学作品を紹介してきた。取り上げた  
作品は古典から最新作まで、ジャンルも  
紀行文、純文学、時代小説、ライトノベル  
など幅広い。斎藤さんによると「どの地方  
も紹介したい名作佳作が多すぎて、毎回  
6、7作に絞るのが難しい」という。

初回の静岡編を例にとり、選書基準を  
解説した。「まず、これを入れなかったら  
地元の方たちが怒るな、という鉄板作品  
が必ずあります。静岡なら、熱海に貫一お  
宮の像がある『金色夜叉』(尾崎紅葉)や  
『伊豆の踊子(おどりこ)』(川端康成)。伊  
豆では『しろばんば』(井上靖)も外せない。  
あとは、毎回ご当地成分が高くてクオリ  
ティーが高いものを、時代やジャンルが偏  
らないように選んでいきます」

斎藤さんは、すべての都道府県を訪  
れた経験がある。気付いたのは、旅と読書  
の相性の良さだ。「旅をした後にその土地  
ゆかりの本を読むと、空気感や地名に覚  
えがあるから不思議なほどクリアに読め  
る。旅と読書はワンセット」だという。

たとえば岐阜編で取り上げた『夜明け  
前』(島崎藤村)はそれまでに何度も途  
中で挫折していたが、木曾路を旅した後は  
「体感として地勢を理解したせいか、する  
する読了できました」と明かした。

◆候補となる本の探し方は、記憶と検索  
のほか、各地の地元図書館をチェックし  
ている。「地元出身の作家はどこも大事にし  
ていて、情報を集めていることが多い」

◆「その土地にはその土地だけの作品が  
あるはず」

◆繰り返し登場する物語の型があると気  
付いた。「多いのは、都会から転居してき  
た子どもや若者が未知との遭遇をして、  
新しい世界を広げていくパターン。たと  
えば鳥取編の『妖怪大戦争』(荒俣宏)や、  
岡山編の『バッテリー』(あさのあつこ)は  
そうですね。掘り出し物が多いのは地場  
産業もの。やはり鳥取編の『TATARU』  
(松本薫)は、たたら製鉄がテーマで、地  
元在住作家が地元の出版社から出して  
います」など。

# “2024～25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

編集：事務局  
工藤義夫74期

**「悪魔の詩」翻訳・五十嵐一  
殺害から30年～多才ぶり  
今も輝き失わず・・・**  
2021. 7. 12 毎日新聞

**五十嵐一 (筑波大助教授)**  
肩書 1991. 7. 12 時点 <青山74期>

1991.7.12「『悪魔の詩』  
翻訳者殺人事件」。筑波  
大学助教授で気鋭のイス  
ラム学者、五十嵐一(ひと  
し)氏(享年44)が何者か  
により学内で殺害された。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★  
五十嵐一さんの著書「イスラーム・ラディカ  
リズム」を手に思い出を語る妻雅子さん  
＝東京都大田区で2021年7月7日午後撮影



「イスラム教を冒とくしている」として問題に  
なった英国の小説「悪魔の詩」の翻訳者で、  
筑波大助教授だった五十嵐一(ひとし)さん  
(当時44歳)が学内で殺害されているのが  
見つかって12日で30年を迎えた。遺族や親  
しい人たちは20カ国語以上を操った五十嵐  
さんの多才ぶりをあらためてたたえるとも  
に、未解決のままの事件の真相解明を求め  
ている。

1991年7月12日朝、茨城県つくば市の同  
大人文・社会学系A棟7階エレベーターホ  
ールで五十嵐さんが遺体で見つかった。首な  
どを鋭利な刃物で切られていた。7階には五  
十嵐さんの研究室があった。現場付近には  
五十嵐さんとは別のO型の血痕があり、27・  
5センチの中国製カンフーシューズの足跡が  
残されていた。国際テロの可能性も指摘さ  
れたが、容疑者の特定に至らず15年後の  
2006年に公訴時効を迎えた。県警は「(犯人  
の国外逃亡による)時効停止の可能性を考  
慮して捜査を続ける方針だ」とコメントを出  
したが、09年ごろカバンやめがね、手帳など  
遺品のうち「捜査に支障のないもの」を遺族  
に返した。県警の綿引英治捜査1課長は今  
月8日、取材に対して「いまだ犯人検挙に  
至っていないことは極めて残念だ。公訴時  
効停止の可能性を考慮して、引き続き関連  
情報収集等の捜査を継続する」とコメントし  
た。

五十嵐さんの妻雅子さん(73)は東京都大  
田区の自宅近くで「30年とはそれなりの蓄積  
を持って過ぎていった。世代が交代し、子  
どもたちも育ち、何かを受け継いでくれて  
いるのではないかと話した。

中学生の長女、小学生の長男の2人を育  
てる主婦だった。突然の事件で「奈落の底  
に落ちた」。家族の間で事件に触れること  
はなかった。それでも長男が目に見えて成長  
し、手を差し伸べてくれる人たちもいたとい  
う。雅子さんは大学院に入って学び、大学教員  
となって子どもたちを支えた。今も不登校の  
生徒らが学ぶ通信制の創学舎高校(埼玉  
県深谷市)の校長や大学のフランス語講師  
など多数の仕事掛け持ちしている。

## 「25～26 カ国語を習得」

東京大教養学部の英文学のゼミで知り  
合った夫は、高校時代に中世の劇作家、  
シェークスピアを原文で読破し、その後も理  
学部数学科を経て大学院では美学を学ぶ  
など特異な才能を発揮していた。「さまざ  
まな基礎教養を身につけ、25～26カ国語を習  
得していた」。英文学、比較文化、イスラ  
ム思想、ギリシャ哲学などをジャンルをまた  
いで論じ、多数の著作・論文を残した。「生き  
ていれば現在の中国関係も論じたのでは。著  
作は次の世代の人にもヒントになることがあ  
るはずだ」と夫をしのぶ。

容疑者逮捕に至らなかったが「あきらめて  
いない。時代が変わるとパカッと出てくる可  
能性がゼロではないから」と真相解明を信じ  
ている。毎年7月の命日前後に親交のあつ  
た人や教え子らと「しのぶ会」を開いてきた  
が、新型コロナウイルスの感染拡大を受け2  
年続けて開催できなかった。

父との思い出を語る長男  
の五十嵐中さん 2021年一



<現在、東大薬学系研究科  
医療政策・公衆衛生学  
特任准教授 >



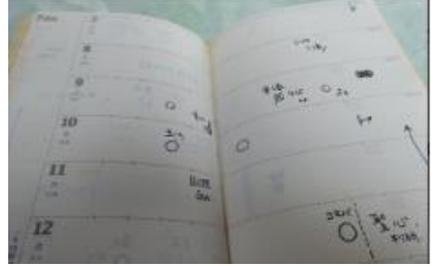
長男の中(あたる)さん(41)は両親と同じ  
研究者になり、横浜市立大准教授として医  
療経済を研究し、多忙な日々を送る。「父親  
の亡くなった年に近づいてきた。父親のこ  
とを教え子の方たちがしるんでくれるのを見  
て、ある意味うらやましいと感じることもあ  
る」と話し、一緒に大阪に旅行したことなど  
思い出を語った。「小学6年で事件があつた  
が、引越しや転校をしないで済み、大学に  
も進んで幸運な面もあった」と母や周囲の  
人々に感謝しつつ冷静に振り返る。「事件  
がなかったら、と思うことはあるか」と尋ね  
ると、しばらく沈黙した後で「もしそうでなかつ  
たらという問いは、答えが思い浮かびませ  
ん」と静かに話した。

## 「本当の知識人だった」

五十嵐さんは筑波大で助教授を務めたほ  
か、東京大など首都圏の大学で非常勤講  
師を務めていた。研究以外にも、学園祭な  
どで学生とロックバンドを組んだり、演劇を  
上演したりと多彩な活動をしていた。歌の腕  
前は「近所の人に教室を開いていると誤解  
された」(妻雅子さん)ほどだ。

筑波大生だった伊藤庄一さん(51)＝日本エ  
ネルギー経済研究所研究主幹＝は、1年生  
の最初の授業で中世英語の課題を出されて  
面食らいながらも、次第に面倒見のよい五十  
嵐さんにひかれたという。

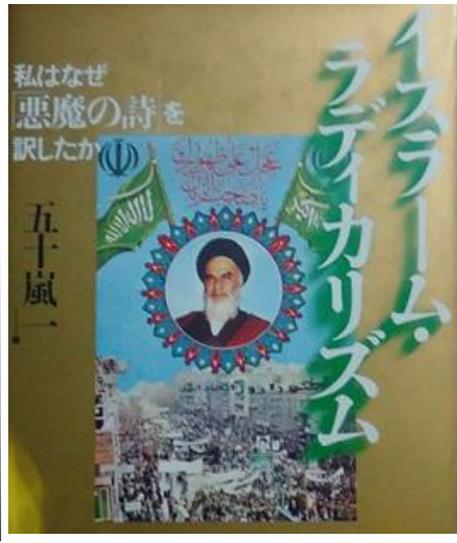
事件のあつた週の予定が書かれた五十嵐一  
さんの手帳。11日の「GK」は伊藤庄一さん  
たちとの古典ギリシャ語のレッスンを指すとみ  
られる＝2018年9月1日、青島頭撮影



遺体が見つかる前日の7月11日には、研究  
室で有志の学生を対象にした古典ギリシャ語  
のレッスンを受けたという。「多才で希少な存  
在であり、本当の知識人だったと思う。『悪魔  
の詩』の翻訳者だけではないことを知ってほ  
しい」と話す。伊藤さんによると、寂しがり屋  
の一面があり、大学内外で学生たちと食事を  
しているのをよく見かけたという。「事件を風化  
させてほしくない」【青島頭】

## 「悪魔の詩」と、巡る一連の事件

英国の作家サルマン・ラシュディ氏が1988  
年に出版した小説で、当時のイラン最高指導  
者ホメイニ師がイスラム教を冒とくしていると  
して、作者に「死刑宣告」し、世界各地で抗議  
行動が起こった。日本では90年に、筑波大助  
教授だった五十嵐一さんが翻訳して日本語  
版が出版されたが、出版の記者会見でイタリ  
ア人プロモーターが襲撃される騒ぎになった  
五十嵐さんは雑誌の寄稿で「一読者として興  
味を覚え、一イスラーム研究者としても、同宗  
教に対する冒瀆(ぼうとく)の書ではないと判  
断したからこそ、翻訳を引き受けたのであつ  
て、何も言論出版の自由、表現の自由のた  
めにひと肌脱いだわけではない」と説明して  
いる



# “2024~25年・報道等に見る「青山ゆかりの方々」”

編集：事務局  
工藤義夫74期

## 「口述の歴史」根源的な問い ◆気鋭の学者・保苺 実さん 死去20年 2024.11.14 読売新聞

**保苺 実 ほかりみのる (歴史学者)**  
2004. 5. 10 悪性リンパ腫で豪で逝去32歳。  
一橋大院卒 → 豪州国立大で歴史学博士  
アボリジニの口述歴史など <青山98期>



20年前に書かれたオーストラリア先住民アボリジニの歴史研究の本が、若手の学者や学生たちの間で読み継がれている。名著というのとすこし違う。「ラディカル・オーラル・ヒストリー」の書名通り、32歳の研究者が「正統」な歴史学に論争を挑んだ過激な本だ。著者保苺実さんは末期がんの心身に残ったすべての力を注ぎ切って書き上げ、4ヶ月後の出版を見届けることなく豪州で絶命した。

### ◆未知の知性◆

「グリーンジという(アボリジニ)コミュニティーで暮らし、狩りに出掛け、儀式に参加し、長老の話に耳を傾けた」博士号をオーストラリア国立大学で取得。「日豪を行き来して研究を進めている」保苺は亡くなる前年、新進気鋭の学者らを紹介する本紙の文化面で取り上げられている。記者に「すごい学者がいる」と教えたのは岩波書店の編集者だったと聞く。「ラディカル・オーラル・ヒストリー」は、記事中の大学に提出された博士論文を基に書かれた学術の本だが、筆致はかなり大胆で、長老が語る歴史には度肝を抜かれる。

<米国大統領ジョン・F・ケネディがやって来たことがある。イングランドから上がり込んだ白人(カリヤ)の横暴について説明すると、戦争をしかけ、あなたたちに協力すると約束した。これにより、アボリジニの抵抗運動が始まった> <猿から進化したジャッキー・パンダマラという生き物が、不道徳な国イングランドから許しもなく上がり込んで、カリヤを産み増やし、土地を支配し、アボリジニを抹殺するため(のちに英国による領有を宣言することになる)キャプテン・クックを呼び寄せた>

「事実」からすれば、ケネディの訪問もジャッキーの上陸も荒唐無稽なうそだ。異様な、偽りの語りと感じる人もいるだろう。と保苺さんは、これをどう「解釈」すれば、うまく「説明」がつか、といった通訳作業を「尊重の政治学」と呼んで拒絶する。長老が語るのとは、作り話でも笑い話でもない。自分たちとは異なる知性が、紙や本を使うことなく語り継いできた侵略の歴史だと考えた。



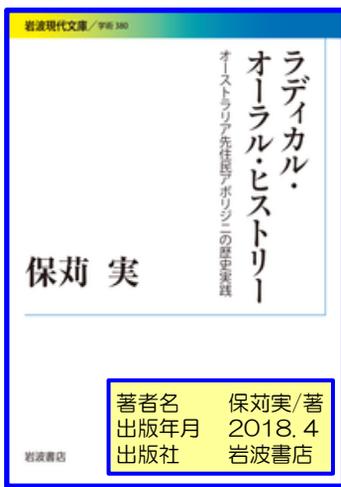
保苺は一橋大在学時からアボリジニを研究した。しかし、学者が扱うものだけが歴史じゃない。暮らしの中にも「実践」(経験)されている多くの豊かな歴史があり、異なるタイプの歴史家がいる。そんな大きな歴史観を持って現地ですぐ研究者だった。

### ◆ボールはいまも◆

軍都の研究で知られる社会学者の清水亮(33)は、この春から講師を務める慶応大湘南藤沢キャンパスで「ラディカル・オーラル・ヒストリー」をテキストにした授業を展開している。大学時代、尊敬する民俗学者に「いま読んでおくとよい本は？」と質問して薦められた。数年して、歴史の「実践」を意識した映画監督の著作や、知人の編集者が書いた「保苺実論」にも触れ、どんどん重要な一冊になっていったと話す。

学生の反応は一律ではない。「神話じみていて、歴史と言われても、腑に落ちない」という感想や、「結びつきたいものだけ結びついてしまう危険性」を指摘する声、「歴史上の人物がある場所でどんな時間を過ごしたのか、そんなことを考えるのも歴史実践かも」「違和感があるからと削られてしまう歴史にも目を向けてみたい」といった意見まで。保苺が20年前に投げたボールを、亡くなったときの保苺と同じくらい若い学者が受け取り、いまはもっと若い学生と投げ合っている。

◆本社インタビュー → 保苺 実(2003年9月)



### ◆大地の侵略史◆

それは高校で習うような歴史とかけ離れている。「腑に落ちない」のも無理はない。しかし、腑に落ちない壮絶な経験をしたのは、ほかならぬアボリジニたちのほうだ。カリヤが無断で侵略したその場所は、分割可能な土地ではなく、アボリジニが特別な宗教的関係を結ぶ、だれのもでもない大地だ。殺しも盗みも禁じる法を持ちながら、カリヤは、アボリジニを殺害し、その大地を強奪し、本国で法を犯した者の流刑地にした。この腑に落ちなさを長老とたちは考え抜き、歴史を紡いだ。カリヤはまったく違う生き物としか考えられない。カリヤの法は、紙の本に書かれ、変更できてしまう不道徳なものだからではないか、等々。

その歴史を語り継ぐアボリジニが、紙に法を書く国からやって来た若者の熱意を受け止め、村での暮らし許した。だから保苺の歴史研究には根源的な問いがある。世界から侵略がなくなるのはなぜか。人が持つ、最低限の誠意が失われてしまうのはどうしてか――。

「ラディカル・オーラル・ヒストリー」は御茶の水書房から出版されて、いまは岩波現代文庫で読める。この春からは、「保苺実著作集」(図書出版みぎわ)の刊行が始まっている。

### ◆アボリジニ研究 読み継がれる

「オーラル・ヒストリー」とは、史料ではなく、口述による歴史を指す。インタビューなどの手法が一般的だが、保苺さんは暮らしを共にする人類学的なフィールドワークを重視した。ラディカルには「過激な」のほかに、「徹底した」という意味もある。

## ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ ★ 姉 著作集出版に尽力 ★

保苺は豪州移動中の2003年夏に体調を崩し、悪性リンパ腫と診断され、10ヶ月後にメルボルンのホスピスで亡くなった。4歳年上で米国在住の姉・由紀さん=写真は、保苺の死後、書き残したコラムやメール、写真類をサイトで公開するなどして、学者や編集者、学芸員らとネットワークを広げてきた。13年前からは「保苺実とつながる会」として活動し、今年(2024年)念願の著作集出版にこぎつけた。

ともに新潟で育ち、同じ小中学校に通い、東京の大学を選んだ。周囲から「保苺家には母親が2人いる」と言われるほど仲の良い姉弟だったが、保苺が闘病中、由紀さんは子育てで手いっぱいになる時期だった。何度か米豪間を行き来して面会したものの、時間は限られ、「もっと話ができていたら」と後悔が残った。同年代の研究者らの活躍を見るのもつらかった。ずっと「ラディカル・オーラル・ヒストリー」を読み返すことができずにいた、と由紀さんは打ち明ける。

子育てを終えて身が自由になった昨秋、来日して学者らと会った。今年は、新潟で開かれた出版イベントで思いがけず、保苺を最近知ったという若い夫婦と話ができた。「弟の本は、いろんな人に届くために長い旅をしてきたんだ」。20年かけて再び、姉の手元でページを開いたその本は、いまも刺激に満ちた旅を続けている。

### ◆保苺由紀ほかりゆき◆

1967年生まれ。津田塾大学卒業、クレディ・スイス・ファースト・ボストン東京支店入社。一九九四年ニューヨーク本店に転勤。ニューヨーク市立大学でマーケティングMBA取得。日興リサーチセンター、日興証券インターナショナルでアナリストとして勤務。弟の発病により退職。「保苺実とつながる会」代表。米国在住。



姉の保苺由紀 (青山94期)

### 2024年「保苺実・著作集」刊行・2冊

<p>保苺実著作集(BOOK1) 生命あふれる大地 —BEFORE ラディカル・オーラル・ヒストリー 図書出版 みぎわ (2024. 4 発売)</p>	<p>保苺実著作集(BOOK2) アンチ・マイノリティ・ヒストリー —BEFORE ラディカル・オーラル・ヒストリー 図書出版 みぎわ (2024. 10 発売)</p>
--	---

保苺実を歴史実践する

対談=保苺由紀・山本啓一

# “2024夏・在校生東京研修レポート(抜粋)”～8ヶ所訪問～

～ ◆ 7/30; 東大(模擬講義舎), ◆7/31AM ; 財務省,JAL,日本IBM,大塚製薬, ◆7/31PM ; 共同通信社,清水建設,経済産省,天地人,～

## 各研修先で 青山OG,OB等にご案内していただきました!

編集: 事務局  
工藤義夫74期

### ◆ 財務省 ◆



先輩の佐野美波講師のお話で、財務省は国の予算・税金や通貨の信頼性維持等を所管し日本を支える重要な機関で、実体験を伺った。特に予算編成は各方面に配慮しつつも背景要因等を論理的に説明し専門家と交渉すべく勉強が必要。関係者多数の想像以上の尽力にも驚いた。少子高齢化の社会保険料負担増と激変する時代への対応課題も簡明に回答頂きました。



して健康時も療養時も支えてくれる特色ある製薬会社と知り、私も創薬を学びたい気持ちを持った。



### ◆ 共同通信社 ◆

新潟日報を毎日読みく共同の文字をよく見かけていたが、その記事が作られる場所を実際に見学し感動した。部署毎に記事・写真・図表なども含め、内外の記事を作成している。また取材は記者によって様々だが、作り手として大切なことは「記事」であると強調する。海外の支部も多く、外国人の方も多く携わり、国外のニュース記事も多く紹介している。毎日読む記事がこうして作られていることに気付いた。印象的だったのは、ニュースをただ伝えるだけでなく、問題を深く根まで掘り起こし、そしてそれを世に問いかけるのが仕事...との言葉が印象に残った。ニュースは情報としての価値に留まらず、社会が何かしらの行動を起こすきっかけとしての価値ももたらすのだと感じた。



### ◆ 清水建設 ◆



建設業には29種類あるというが、清水建設のようなゼネコンは、企画・設計・施工・保守管理の全てを担うと知った。自社ビルの特許設計や大規模模型製作でのインフォームド・コンセント等も印象的だった。また、建設においては、免振も含め安全環境・伝統なども加味し、実験棟での検証・実験・改善も常に綿密に準備実行していることがわかった。また、環境素材の探索・導入等も印象的だった。



### ◆ 経済産業省 ◆



省の目標「未来の日本を豊かにする」「国益の拡大」に沿って国内産業の振興に資する政策を立案し実行する。鉱物資源やエネルギー資源の供給に関する行政を所管する。コーディネーター・プロデューサーとなり、政策づくりの当事者となることが求められる部署である。自分でも今後、課題をとらえてその対案を検討するような仕事をしてみたい。



### ◆ 天地人: JAXAのスタートアップ ◆

今後成長してゆくベンチャー企業と感じた。起業と事業の目的が人類社会に貢献し、各事業が文明を最適化する画期的なものだ。テレワーク基本の業務形態、ビッグデータの異種の情報の合成活用様々な産業の生産性を向上させる点は、経済への新しい流れとして先進的で、実際を見たことは刺激的だった。現実的に体感できた。将来、世界的な企業の経営に関わりたく、興味深かった。専任社員16名で世界の企業に貢献する努力と創意。オフィスはルールで縛られず新事業に取り組んでいた。宇宙ビッグデータや衛星データから、農業管理、風力発電適地探索、漏水リスク測定、月面アスバラ栽培等の新挑戦も印象的。テレワーク・兼業・副業等、従来の会社や仕事へのイメージが変わりました。



### ◆ 訪問先企業名と各ご案内者 ◆

敬称略; (数字) 卒回。 (一) 青山以外。  
<赤下線=新規> ..名: 参加者数

#### < 2024.7.31 (水) 午前 >

- ・財務省 ; 佐野美波 (102 回) 29名
- ・JAL(株) ; 岡村信之 (92回) 20名
- ・日本IBM(株); 坪井俊樹 (90回) 30名
- ・大塚製薬(株); 大塩美和 (一) 29名

#### < 2024.7.31 (水) 午後 >

- ・共同通信社; 由藤庸二郎 (87回) 34名
- ・清水建設(株); 吉井正行 (86回) 20名
- ・経済産業省; 紫竹 貴司 (119回) 29名
- ・(株)天地人; 青木 愛子 (一) 25名

\*\*\*\*\*

### ◆ 毎回よく案内されるOB,OGたち ◆



清水建設(株)  
吉井正行 86期



日本アイビーエム  
坪井俊樹 90期



財務省・理財局  
佐野美波 102期



共同通信社  
由藤庸二郎 87期

### ◆ JAL・日本航空 ◆



企業理念・フィロソフィーの「人生・仕事の結果＝考え方\*熟慮\*能力」がその人を決めるに感銘。社員がパイロットも含め男女半々に驚き、パイロット・CA以外にも様々な役割で多くの方が旅行客を支え、どれか一つでも欠けてはいけないと理解し、SDGs取組でもてんぷら油などからのSAF燃料など環境への配慮も知りました。また、AI搭載での運用も将来の課題と聞きました。最後に間近にみる実物の飛行機や、スカイミュージアムも大変興味深く、航空業への理解がいっそう進みました。



### ◆ 日本アイビーエム ◆



印象的なことは「どんなにAIが発達しても、主役は人間であることに変わりはない」でした。「AIは人間の代替になるものではなく、人間の能力を拡張するためのものだ」を聞く前は、どこかでAIが人間に取って代わって仕事をすることに恐怖を抱いていた。が、今回聞いて、AIと人間の役割分担に過ぎず、人間は人間にしかできない人間に求められていることをやるために思考力を育て、学びを深めていくべきだと感じた。IBM社には「考えよ、良き企業市民たれ、社会とともに」の3理念があり「THINK!」を特に大切にしている。顧客サービスが事業の中心であり、AIを用いた天気予報施設も顧客に対する重要なサービスのひとつだという。



### ◆ 大塚製薬 ◆



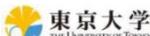
製薬に興味があるので、今回は良い話を聞いた。ジェネリックはやらす、モノマネでなく独創的な新薬開発が社の重点方針。理念は創造力と想像力で新薬を開発する。新薬の承認は長い期間を要するもの、その開発秘話など研究の道のりも感じ入った。自身も日常で大塚製薬のポカリスエットにも助けられている。トータルヘルスカンパニーと

# “2024夏・在校生東京研修レポート” ～東大模擬講義・OB対話～

～東大(模擬講義合),財務省,清水建設,JAL,日本IBM,天地人,DNP,共同通信社,JICA,DeNA,大塚製薬,経産省,日立システムズ～

編集:事務局  
工藤義夫74期

## ◆東大模擬講義◆



・7月30日(火)東京大学 模擬講義

- ①『災害情報と社会心理』  
関谷 直也 教授 (青山 102期)  
東京大学大学院情報学環  
総合防災情報研究センター長
- ②『宇宙から河川を測る』  
山崎 大 准教授(青山 111期)  
東京大学生産技術研究所
- ③『地域博物館と歴史学研究—  
学芸員の仕事を中心に—』  
吉田 律人 主任調査研究員  
横浜都市発展記念館

## ◆東大模擬講義 ～ 感想文A ◆

本日はお忙しい中、私たちのために構内見学や講義をいただきありがとうございます。キャンパス見学で図書館に驚きました。関東大震災でほとんど焼失したのに多方面からの支援で復活したのはすごいなと思いました。講義についてはまだ知らなかった沢山のことを学ぶことができ大きな喜びにつながりました。①山崎先生の水文学についてはどのようなものか、洪水の調査や対策について聴きました。河川をグローバルに研究することで世界の気象も知ることができることから、身近なものから世界のことを読み取ることに驚きました。②吉田先生の地域歴史については、私も身近だった銭湯にも多くの努力が隠されていることも知りました。東京横浜の多くの銭湯の経営者は殆どが北陸出身で、さらにその内の半数ほどが新潟県人とのことに驚きました。また打越神社の狛犬は銭湯の成功者が寄贈したもので、名前なども刻まれていると。狛犬ひとつにもそうした歴史伝統があるのだと今度歩きながら興味をもって調べてみようと思いました。③関谷先生の講義では、災害で多くの方が亡くなってしまふのか？正常化の偏見を持っている影響で、「私は大丈夫」「そんなことがある訳がない」などと思い込んでしまうとかわり、常に危機感を持って行動したいと思いました。今の学習を高校だけの学習にせず、未来につなげていけるようにしたいです。

## ◆東大模擬講義 ～ 感想文B ◆

①山崎先生;地球のどこにどれくらい水があるかを衛星で調査する内容。水の動きを調査すると洪水予測にも役立つ。主に、工学の知識が必要な研究だが、地理歴史経済の知識も必要とのこと、専門性を持ちつつも幅広く学ぶことが大切と感じた。  
②吉田先生;銭湯と新潟の関係について。史料を分析したり聞き取り調査も行い、研究を進めている。探究活動はこうした研究の練習の場と気づいた。他の誰も解明してないことを自分が最初に解明することの喜びが研究の魅力と感じた。  
③関谷先生;災害発生時の人の心理と、正常化の偏見について。文理の違いは、理系は専門内容を文系は見方や視座を学ぶ、参考にしたい。

## ◆東大模擬講義 ～ 感想文C ◆

- ①山崎先生;馴染みのなかった「水文学」を知ることができた。CPUや衛星を使って調査することで様々なところで活用されていると知った。「水」についての学問といっても、水質・流れ等色々な観点がありそれらを全部まとめて考えるのが興味深かった。
- ②吉田先生;歴史学について、主に、銭湯に着目した話を聴けた。銭湯には行ったことがなく興味もなかったが、銭湯には歴史が大きく関わっていると聞き大いに驚いた。記念館や企画展示には歴史的な展示物が多くあり、実際に見ることで学べることも多いと思うので今度行ってみようと思います。
- ③関谷先生;災害と人々の心理・意識についても聞けました。過大化、正常化の偏見について、様々な場面で耳にしてきたことなので、共感しながら聞けました。また、新潟大火についてはよく知らなかったので、驚きました。すべての講義を通して、大学の講義がどのようなものか知ることができました。どのお話も興味深く、自身の関心の幅が広がりました。

\*\*\*\*\*

山崎教授 吉田研究員 関谷教授



\*\*\*\*\*

## ◆東大青山会との座談会◆



## ◆東大模擬講義 ◆ 画像



一筆啓上

◆2024年度・通期分

◆総会前～2024.6

52回・廣川 勲 / 郵送先不明

53回・中島常雄 / 新中=シンチュー出身であることを誇りに思っていた夫は、2024年3月5日、95歳7ヶ月で静かに永い眠りにつきました。立派な同窓会組織を嬉しく自慢に思っていたかと思えます。大学からは東京へ出たものの、軍事教練や農地解放と様々な変遷を経て思うところ多々あったこと存じます。新潟中学ではグライダー部に属し、新潟の浜を裸足で駆け巡ったようで我々家族を案内してくれたりしました。大学では本好きが高じて図書館長など勤めていた人がでした。長い人生をありがとうございました。奥様より。

56回・網干道雄 / 郵送先不明

61回・伊藤英子 / 郵送先不明

61回・時岡 泰 / 家族から歿連絡。2024.1.7 逝去、91歳。今後、会報送付は不要です。

61回・長沼雄峰 / 年々上昇しついに前回最上位に登り詰めた(会報;一筆啓上の欄)。気づいた89歳、米寿を超えていた。会報を読むと、良い学校に入り、卒業させてもらったことに気づく。感謝しています。秋田市より

61回・村岡公夫 / 郵送先不明

62回・帆苅宏典 / 会費2千円振込。計報:2023.11.11 発 と記載あり。

62回・渡辺真実 / 郵送先不明

63期・白倉 至 / 家族から、白倉至は今年2024年2月3日に亡くなりました。今後のメール等での連絡、郵便物等は結構ですのでよろしく願いました。

64期・樹湯晴夫 / 娘さんから電話。父は2023.8.24 歿

65回・中谷一泰 / 総会紹介資料スライド準備、ミーティング時間をお知らせください。

67回・三堀 浩 / 郵送先不明

68回・上村穠子 / 戦前満州にいた一般日本人155万人、死者18万人。昭和28年3月23日 第一次引揚者4937名、同年10月17日まで7回で合計26,127名。引揚船「興安丸、高砂丸」です。私一家6人は同年8月高砂丸でした。昭和28年8月、立川羽衣町の引揚者寮→引揚者住宅(町田)→総和の29年4月に新潟へ。

68回・渡邊彦彦 / 郵送先不明

70回・猪口 孝 / 会報への記事掲載ありがとうございました。青山70期も心持少なくなっているようです。70期・佐藤善允氏や70期・加藤邦氏などに頼んでみたか如何でしょうか?別件ですが、私が卒業した寄居中学校は1学年10クラスあったはずですが、現在は2クラスに減少。2024年に75周年記念をやるそうです。里帰りができれば参加したいです。どなたに連絡すればいいか?と愚案しています。

71回・堀 清忠 / 今年には傘寿を迎えました。先般、小浜→京都までの通称、「騎街道」を旅しました。日本の文化と名刺を改めて感じ入りました。そして歴史の重み!次は...

74回・齋藤一幸 / 5年程前に参加して以来、会にはなかなか参加できず申し訳ありません。心房細動のアブレーション手術の後、再発傾向で体調が整わず失礼してしまいました。昨年10月に7年半振り12回目の手術を受けました。医師の話では「最初の手術の取り残しが多く手間がかかった」とのこと、その後、半年ですすが再びの兆候が出ていません。未だ様子を見ているところですが、飲めなくなったコーヒーやお茶(カウイン類)を恐る恐る試し始めています。体力は戻って、また参加させて頂こうと思いを巡らせています。医者によく選ぶべきかと皆様にお伝え願います。

\* R6.4.1~R7.3.31 (上~下期)

葉書 / E-mail / 会費振込用紙等に記載のメッセージ等 \*

74回・坂井 靖 / 総会には所用があって参加できません。

75回 / 有蘭順子 / 工藤様ご無沙汰しております。今年も総会の季節がやってきました。昨年は久しぶりのリアルで懐かしい顔、顔、顔で楽しませていただきました。今回は残念ながら、欠席とさせていただきます。調整を図ってみましたがうまく行きませんでした。会報も毎回、内容豊富になり、編集をされている工藤先輩のご苦労もさりながらスキルの高さに感心しております。今年はDeNAが例年に比べ少なからず頑張っているように思えます。何となくさながら応援しています。南場さんについていえば、いつも気になっていたのは、大越さんとの対談の記事だったか、工藤さんのインタビュー記事だったか忘れてしまいましたが、日本のIT化が遅れた原因の一つが、自分たちのような先陣を切ったIT会社のやり方に問題があったという趣旨についてです。それがどういう意味なのか、今でも知りたいと思っています。現在のように押しも押されぬ企業トップになりながら、そのような気持ちを持っているとしたら、素晴らしいことです。後輩たちを迎えるのインタビュー記事でもそんな人柄を感じさせてもらいました。珠玉の後輩ですね。長くなりました。気候不順の折、健康にご留意ください。青山同窓会総会の盛会をお祈りしております。

75回 / 白鳥十三 / 総会参加です。よろしく願います。

76回 / 田中邦直 / 6月29日の総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

77回 / 佐藤 茂 / 6月29日の総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

79回 / 川上康夫 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

81回 / 成海孝二 / 総会歓迎会、喜んで参加します。会費、参加費合計振込済。

82回 / 日下部朋子 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

84回 / 飯塚雅史 / 会費、年会費とも郵便局で振込済。当日は宜しくお願いいたします。

84回 / 星野紹英 / 総会参加します。参加費振込は銀行ネットバンキングで。

86回 / 吉井正行 / 総会参加致します。

88回 / 今井信一郎 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

89回 / 岩野尚子 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

89回 / 山田敏昭 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

90回 / 勝山達志 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

90回 / 斎藤 彰 / 7月29日の総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

90回 / 坪井俊樹 / 今年は当社の株主総会の準備やマンションの総会準備の為に参加できません。7/31に新潟高校の生徒さんがIBM Japanを訪問することにしました。また報告します。引き続き宜しくお願い致します。

90回 / 渡邊修也 / 総会&新人歓迎会、もちろん参加します。会費と年会費共振込済。何かお手伝いするところがありましたら、なんなりとお申し付けください。

93回 / 村瀬雄一 / 郵送先不明

94回 / 笠井政義 / 総会出席します。94期プロフィール用のラグビー部花園の写真です。

94回 / 野崎雅恵 / 94期生のとりまとめ役は藤沢健司さんをお願いしました。事前プログラム、94回の皆さんも準備やアイデア素晴らしいですね。

94回 / 西尾 強 / コロナをきっかけに仕事の方は東京から富山に軸足を移しましたが、徐々々東京に戻ってきております。総会は都合付けば出席予定です。

94回・藤沢健司 / 工藤様 早速のチラシ作成ありがとうございました。お手数ですが、昨日紙で配られていたチラシのデータをこちらのメンバーに展開いただけますでしょうか。また、当日は事前にプロジェクターの動作を確認したいと思っております。

94回・遊佐浩子 / 藤沢様、94期皆様 青山ラグビークラブのホームページ興味深く拝見。フットワーク軽く原稿に取り掛かれるお力が素晴らしいです!つつがなく進行できるようにタイムキーパー努めます。チーンのお知らせとタイマー持参します。

94回・吉原直哉 / 松井みどりさんの「朗読」、プロフィール素案で、改訂依頼が来ております。お手数をおかけしますが、どうぞご検討いただけます幸いです。

94回・渡辺慎一 / 総会出席します。

101回 / 折笠智則 / 総会参加致します。会費、参加費合計振込済。

108回 / 本間彩子 / 突然メールします。関西から転勤で10年経ちますが、ふと東京青山のホームページで近く同窓会総会開催を知り是非参加致したく、参加費振込もHP例示の方法に従って行きます。どうぞよろしくお願い致します。

117回 / 畑山雅俊 / 総会での銀座「新潟館」オープニング紹介の件でプロジェクター用資料を送りますよろしく願います。当日説明時の写真を撮ってください、報告のため。

113回 / 宗村泰孝 / 会報の送付先の変更をメール差し上げました。

119回 / 靖 孝哉 / 去年は4年振りの総会、皆様とお目にかかれることができたいへん嬉しかったです。東大の近くに転居致しました。お手数をおかけし恐縮です。ご登録をどうぞよろしくお願い申し上げます。

126回 / 土田遠哉 / 使用メールアドレスが変更になりましたので、お知らせいたします。

127回 / 中田 舞 / 東京慈恵医科大学卒業後、昨年より新潟大学大学院医歯学総合研究科病態栄養学講座に転居しました。ご連絡が遅くなり申し訳ございません。そのため東京の同窓会のご連絡は不要でございます。何卒よろしく願ひ申し上げます。

128回 / 教井晴香 / 同窓会総会参加します。

128回 / 原田幸歩 / 7/31総会参加致します。元アナウンサーの朗読も楽しみです。

128回 / 本間千裕 / 初めて東京青山総会に参加させていただきたいと思っております。が、郵便局支払が平日しかできず振り込みができませんでした。他の方法をご指示いただければ幸いです。締切間近に申し訳ございません。銀行振込できました。東京青山同窓会のホームページについて、今後定期的に確認させていただきます。また、定期的に総会イベントにも参加させていただきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

130回 / 乙川文隆 / 総会参加致します。参加費追って振込ます。

130回 / 田村 旭 / 総会参加致します。参加費振込済です。

132回 / 新井社大 / 総会参加致します。よろしく願ひします。

132回 / 羽ヶ崎ひなた / 総会不参加です。

132回 / 大平菜摘 / 総会不参加。

132回 / 福川俊介 / 元3/1幹事代理で参加させていただきます。よろしく願ひします。

132回 / 齋藤惺葵 / 総会参加ぜひ出席したいです。総会当日、先輩のみならずお会い出来るのがとても楽しみです。

132回 / 本間佑一朗 / 勝手ながら、大学の期末試験で総会歓迎会欠席します。代わりに同期の福川俊介が代理で参加します。

132回 / 村尾泰浩 / 総会参加させていただきます。よろしく願ひします。

132回 / 吉田瑞希 / 総会は予定が合わないのと金銭的な都合により参加できません。

◆総会后R6年7月以降◆

81回 / 山田 徹 / 工藤先輩、早々の総会写真有り難うございます。また見ながら酒を飲みます。

84回 / 飯塚雅史 / 工藤先輩、いつもながら会の運営ありがとうございました。今年も楽しく、十分に堪能できました。また、写真の名入れ、いつもありがとうございます。一緒に集った先輩、仲間、後輩達の名前が分かってとても親密感が増します。新潟総会、7月12日にまたお会いしましょう。よろしく願ひいたします。

88回 / 今井信一郎 / 先日は、総会でお世話になりました。ありがとうございました。また、総会のレポートをお送り頂き、お礼申し上げます。皆さん、楽しんで映っていますね。これからは時間を作って、同窓会の集まりに参加したいと考えています。宜しくお願い致します。取り急ぎお礼まで。

94回 / 笠井政義 / 工藤さん、この写真のまとめ方、すばらしすぎる!1人1人の名前まで入れていたことで、本当にありがとうございました。工藤さんの献身的な支えがあってこの会は成り立っていると思えます。心よりお疲れ様です。次回の幹事の方々にも頑張ってもらえませんか。

94回 / 藤沢健司 / 工藤様 総会写真の展開ありがとうございました。ダウンロードしました。また次回の集まりよろしく願ひします。

101回 / 折笠智則 / 工藤事務局長様、先日の同窓会、遅くまでお疲れ様でした。大変お世話になりました。二次会の後、さらに同期の智則同士でもう1軒寄り、来年は100回の先輩がいるので出しっぱなしです。一杯頑張りましょうと誓いを新たに別れました。付き合わされた108回の本間彩子さんは災難だったでしょうか。毎日、暑い日が続いておりますので工藤事務局長もどうかご自愛ください。今後ともよろしくお願い致します。

117回 / 畑山雅俊 / 工藤様、総会ありがとうございました!またレポートもありありがとうございます。誠にお手数をおかけして申し訳ありませんが、お手紙でいただいたレポートのP.40.41の画像の元データをいただけないでしょうか。大変恐縮ですが、何卒よろしくお願い致します。

128回 / 原田幸歩 / 写真を送っていただきありがとうございます。全ての写真に名前をつけるお仕事、お疲れ様でした。改めて写真をじっくり見ると楽しい思い出が蘇ります。来年は兄と一緒に参加できれば嬉しいです。

128回 / 本間千裕 / お世話になっております。お写真ありがとうございます!編集スキルに脱帽です。BCGにて送ってくださったファイルも、全参加者の名前が書かれてあり、同窓会を振り返ることができて良かったです。ありがとうございます!今後ともよろしくお願い致します。

◆2024年9月以降◆

62期・渡辺千里 / 2024.11.28は62期メンバー5人(元NHK理事の曾我健、原信教会の土橋寛、産婦人科医の黒川徹男、歯科医の山崎啓介~いずれも元~と私)で御徒町の吉池食堂でランチ会でした。席上、専ら猪口孝くんの昨夜の火災の話でした。6月の総会で著書を買ったばかりなのに、邦子夫人にも、選挙で甲西市議ともども2~3回お会いしましたが、その悲しみ、不運、本人の足の不自由さの無念やいかにばかりなりや、そして貴人の驚き悲しみを思います。著書は今日、曾我君に差し上げました。ご本人とお嬢様、残されたご家族の上に神の恵みと平安がありますように、合掌。



年会費納入者一覧 ; R6.4.1~ R7.3.31

<< 2024 (R6) 年度・通期 >>

- 51回(1名) 北村 茂
- 56回(3名) 赤坂長弥 井上菊雄 加藤勝則
- 59回(3名) 梅沢貞雄 茂泉喜彦 高橋晴夫
- 60回(4名) 金山常吉 杉野剛博 中田 亨 早川貞夫
- 61回(7名) 安宅久憲 草間光俊 小林孝司 小林元雄 徳田晋也 長沼雄峰 村山 健
- 62回(3名) 曾我 健 帆功宏典 渡辺千里
- 63回(1名) 浅野康一
- 64回(5名) 太田健治 清水義男 須田嶺治 高橋正幸 星 満
- 65回(5名) 安藤宣清 濱田庄市 村木利夫 山本和親 横山修二
- 66回(3名) 石山芳春 稲月喜一 吉田六左工門
- 67回(6名) 岡崎 功 小野勝義 片山忠一 佐々木邦夫 清水雄伍 寺井 宏
- 68回(6名) 上村嶺子 草野 佐 竹石 肇 濱田庄司 渡邊公夫 渡邊千艦
- 69回(3名) 小黒朋弘 永井晴美 矢川一義
- 70回(4名) 池田好正 猪口 孝 渡部美那実 渡辺允雄
- 71回(6名) 内山博勝 太田 裕 柄沢 卓 齋藤 誠 堀 清忠 松田裕子
- 72回(8名) 金巻裕史 小島修一 小林正昭 近藤 正 齊藤俊正 富田由季 中地光子 古山恒夫
- 73回(3名) 雨宮則夫 飯村 修 山田美成
- 74回(38名) 藍沢幹人 味方冽 池田正行 池田 裕 石井 明 和泉 潤 岩城修平 薄田祥子 大石憲一 大田正孝 大滝 均 大竹海二 加藤 博 工藤義夫 解良和郎 小林淳子 斎藤一幸 坂井 靖 坂爪久男 佐藤俊栄 (氏名不掲載) 佐藤正也 関川修一 高橋 保 高橋信郎 田中秀明 田村栄作 土屋彰義 中村義一 西田百合子 沼田 清 橋本昭一郎 原 信一 平井ゆき子 古藤正子 丸山直人 若林源基 渡部終五
- 75回(11名) 有園順子 五十嵐 正 大塚恵子 笠井 忠 白鳥十三 鈴木正夫 橋爪博美 服部 昭 馬場俊博 藤井建一 藤縄利勝
- 76回(32名) 青山耕一 明村澄雄 阿部令一 阿部緑生 天野直二

- 岩橋俊朗 大竹力三 尾張明美 加澤正樹 加野祐實 賀谷彰夫 木下正仁 後藤徳広 小松澄子 小宮山信男 近藤壽邦 指田久美子 鈴木隆雄 曾田修吉 田中邦直 太原まゆみ 中川英二 長北 学 西沢芳樹 八田進二 林 誠 長谷川邦良 細谷洋一 湊 勝 湯本雅恵 渡辺 祐
- 77回(6名) 片山 等 北村一雄 佐藤 茂 時岡高志 長谷川実 山田民夫
- 78回(8名) 石丸隆夫 太田秀樹 斎藤康之丞 志藤洋子 須田幸子 村田光男 吉澤哲彦
- 79回(6名) 内山 修 小田章治 河 正子 川上康夫 小池康雄 鳥羽正尚 富山浩司 林 綾子
- 80回(2名) 長 正子 清水洋一
- 81回(4名) 荒川 洋 越野昌芳 成海孝二 山田 徹
- 82回(6名) 日下部朋子 小亦 斉 斎藤 滋 西山活子 福嶋 元 宮村伸一
- 83回(8名) 浅間芳朗 阿部和弥 遠藤光郎 木下康司 x 2 佐藤 扶 高山佳郎 豊田 清
- 84回(5名) 飯塚雅士 新宮和生 田中昌夫 境 昌樹 星野郁夫
- 85回(4名) 今井豊重 奥村 基 塩田拓哉 森 大輔
- 86回(3名) 斎藤 健 山内豊明 吉井正行
- 87回(3名) 清水忠明 南 正人 渡辺政城
- 88回(2名) 今井信一郎 大越健介
- 89回(2名) 岩野尚子 山田敬昭
- 90回(13名) 雨夜喜美子-1 雨夜喜美子-2 勝山達志 木村和人 小林 到 小林美奈子 斎藤 彰 坪井俊樹 中村 泰 x 2 樋口正史 森 豊 渡辺修也
- 91回(2名) 長田 充 神保恵美子
- 92回(1名) 前田光俊
- 93回(1名) 近 貴志
- 94回(7名) 笠井政義 塚田健司 西尾 強 野崎雅恵 藤沢健司 吉原直毅 遊佐浩子
- 98回(1名) 間島拓也
- 99回(1名) 君和田俊裕
- 100回(3名) 小林一大 二階堂 浩 吉原貴之
- 101回(2名) 折笠智則 後藤 卓
- 102回(1名) 尾口優子

- 第103回(2名) 伏見千尋 鷲尾英一郎
- 第105回(1名) 成澤 良
- 第106回(1名) 三田和弘
- 第108回(1名) 本間彩子
- 第110回(1名) 酒井優理子
- 第115回(3名) 岡村晋之祐 小甲洋輔 宮崎美紀
- 第117回(1名) 畑山雅俊
- 第118回(1名) 会田俊貴
- 第119回(1名) 塙 孝哉
- 第121回(1名) 柄澤秀親
- 第124回(1名) 寺井 悠
- 第128回(1名) 原田幸歩
- 第132回(1名) 新井壮大

◆他；複数年 前納者(合計除外)

- ・74回 岡村康生 (5年分 ~ 2027)
- ・74回 青海 潔 (5年分 ~ 2024)
- ・74回 川田澄子 (5年分 ~ 2027)
- ・84回 星野紹英 (25年分 ~ 2045)
- ・84回 野口俊介 退会5年分 ~ 2028
- ・101回 浅香美貴 (5年分 ~ 2027)

◆他；ご寄付

- ・77回 佐藤 茂 5千円
- ・80回 長 正子 1万円

集計 (~ 2025. 3. 31)

納付者延数計 299名

納付額計 582千円

目標 300名 60万円

◆本会運営は 年会費にて。 納付ご協力お 願います◆

◆会員ご計報◆(敬称略)

2023(R5).10 ~ 2025(R7).3月末 までの把握分。

心より ご冥福を お祈り申し上げます。

卒回	ご氏名	逝去日
52	斎藤泰五郎	2024.5. (96歳)
53	中島恒雄	2024.3.5 (95歳)
61	時岡 泰	2024.1.7 (91歳)
62	帆功宏典	2023.11.11
63	白倉 至	2024.2.3 (89歳)
64	榎瀧晴夫	2023.8.24
70	猪口 孝	2024.11.27(80歳)
74	薄田(井上)祥子	2024.8.10(77歳)
74	風間雄一	2024. (77歳)
74	富樫孝一	2025.3.27(77歳)



◆ 会計 ; 2024年度決算 と 次年度予算 ◆

2024年度決算/2025年度予算				
決算(令和6年4月1日~令和7年3月31日)				
◆2025(令和7)年3月31日 (金額:円)				
摘要	令和6年度計画 (2024.4.1 ~ 2025.3.31)	令和6年度 決算実績 (2024.4.1 ~ 2024.9.30)	令和7年度予算 (2025.4.1 ~ 2026.3.31)	備考 (令和7年度分)
期首現預金残高	914,472	914,472	729,933	
収				
年 会 費	600,000	582,000	600,000	300名 予定
総 会 会 費	600,000	551,000	650,000	総会兼新人歓迎会 6月28日 昼
寄 付	100,000	100,000	100,000	青山同窓会から
雑 収 入 計	0	0	0	
受 取 利 息	12	158	150	
合 計	1,300,012	1,233,158	1,350,150	
支				
総 会 費 用	700,000	692,750	800,000	総会兼新人歓迎会 6月28日 昼
ますらお会補助	50,000	0	20,000	第7回; 11/15
会報通信 費	650,000	609,461	540,000	第76号,77号
事 務 局 費	50,000	64,000	64,000	人件費、出張費等
インターネット ホームページ費	15,000	8,881	8,881	ホームページ、サーバーレンタル料等 (R6年分) ペース
会 議 費	0	0	0	会議; なし
手 数 料	55,000	40,114	40,000	
雑 費	0	2,491	2,500	
合 計	1,520,000	1,417,697	1,475,381	
期末現預金残高	694,484	729,933	604,702	

注1) 新会計年度期間: 2025年度 (R7.4.1 ~ R8.3.31の1年間)